

天が見るように見る

ハー……(ため息)。私たちは教会にいました。プレイズ・アンド・ワーシップが始まろうとしていました。私たとえば、私たちの王に惜しみない礼拝を捧げる喜びに満たされる代わりに、思いに浮かぶことといえば、教会にいるある人の欠点でした。友達の告げ口をする幼稚園児のように、その人とその態度について主に文句を言って、その人の振る舞いの一つ一つを数えていたのです。

プレイズ・アンド・ワーシップが始まってその人について主との会話の中で引きずっていました。私の中では重大事項だったのです。周りは賛美を歌っていました。そのため私も心の半分で「あなたは良いお方、あなたは良いお父さん……」と歌ったのです。

次の節を歌う前になって、赤ちゃんの泣き声に私の思いは奪われました。見回しましたが、誰も赤ちゃんを抱いてはいませんでした。

2番に差し掛かかき、私は何となく手をたたきました。この人が、他の人にしたことが、主の臨在よりも私を捕らえていたのです。赤ん坊は声をあげて泣いています。母子室のドアのある方に身を傾けました。おそらく、母子室のドアが開いているのだろうと。

手を上げて礼拝している間から何とかドアを見ようと思いました。ところが、ドアはしっかり閉まっていたのです。それでも赤ん坊の泣き声は耳を裂くほどにひっきりなしに聞こえます。

聖霊が私を捕らえました。「主よ。ここで何が起きているのでしょうか。」と私は聞きました。

私の愛する尊い声が答えました。「あなたが聞いている赤ん坊の声は、私が聞いているあなたの古い人の声だ。怒って泣き叫んでいる赤ん坊だ。」

「でも主よ。あの泣き声は何の意味もなしません。私には理解できません。」と言いました。

主が私に微笑んで言うとおられると感じました。「あなたの声だよ。わたしが言っているのではないよ。でもそうだね。古い人が話しているときは、めそめそ泣いている言葉、赤ん坊の泣き声の言葉、間違えを探している時の言葉だ。今度は、意味をなしている言葉を私に話してくれるかい？」

もちろんです！私は古い人のレンズでその状況を見ていました。古いレンズは、主との親しい関係から私を追い出してしまいます。そのレンズをそのときその場で正しいものに換えました。

グラハム・クックは言っています。「レンズは光を遮るか、曲折させます。私たちのレンズや想定していること、周りを見る目は聖書を解釈する方法や、神と関わる方法、周りの人々を見る見方を形作ります。あなたのレンズを見て、意識的にそのレンズを評価し始めるのです。しかし、御霊によってあなたは何を見るのでしょうか。あなたのレンズはきれいにする必要がありますか。神との出会いはあなたの伝統的なレンズを上回っているのでしょうか。「はい。私は最近神と出会ったので、これが私の伝統的レンズを越えています。」とどのくらいの人が言えるのでしょうか。

つまり、もし、あなたがそれを見ていないのであれば、あなたにそれは分かっていない、ということです。もし、あなたがレンズを変えていないのであれば、あなたはそれを見ることも、言うことも、考えることも、行いに移すこともできないのです。

使徒 9:17-18 そこでアナニヤは出かけて行って、その家に入り、サウロの上に手を置いてこういった。「兄弟サウロ。あなたの来る途中、あなたに現れた主イエスが、私を遣わされました。あなたが再び見えるようになり、聖霊に満たされるためです。すると直ちにサウロの目からうろこのようなものが落ちて、目が見えるようになった。」

実践しましょう

私たちに対する神のいつくしみによって、神は私たちの心の態度を明らかにする状況を設定してくださいませ。それは、私たちを困らせるためではなく、もっと神の似姿に近づけるためです。神の見方で他人と関わってほしいと願っておられます。その人の振る舞いではなく、神が与えたアイデンティティに基づいてその人を見てほしいと神は願っておられるのです。

私たちは皆、旅の途中です。周りの状況や他人を見ると、神の見方を身につけるのが早いほど、私たち自身も私たちの周りの人々も、新しいのちの新しい段階に早く行くことができます。

1. あなたをいらいらさせる人がいますか。その人の名前を書きましょう。
2. その人の何がそんなにあなたをいらいらさせるのでしょうか。
3. その人のキリストにある場所よりもその人の行いに目がいってしまう原因となっている覆いをあなたの目から取り除いていただきましょう。神が見るようにその人を見ることができるよう主に求めましょう。
4. 上記2で書いたことについて、神が見るように見ることができるよう主に求めましょう。それぞれについてどの御霊の実をあてがったらよいでしょうか。
5. 上記2について、聖霊の助けを得たらその人についてどのように書きますか。

目を閉じて祈りの中で思い巡らしましょう：

父なる神様、間違ったレンズで他の人を見ているとき、あなたが介入してくださいませように。あなたが見るようにその人を見ることができるよう。あなたがやさしいように、私もやさしくすることができますように。あなたが私に与えてくださる恵みと同じ恵みを差し出すことが出来ますように。あなたが見るように、私も見たいのです。あなたが考えるように考えたいのです。あなたにある自由の大きな場所に、人々を導く言葉を話したいのです。アーメン。